



生徒も 保護者も 教職員も 挑戦！

～ イノベーションを起こせ大作戦 未来への第一歩 ～

南中生の10年後の活躍を思い描いて

令和7年度まとめの3ヶ月

令和8年のスタートの3学期



3学期始業式でお話してから1ヶ月が経ちましたが、具体的な目標をつくりましたか。立てた目標に向けて、日々の生活で挑戦できていますか。

まだ作っていないという人は、もう一度始業式でのお話をしますので、具体的な目標を設定してみましょう。

『3学期は、令和7年度のまとめの学期であると同時に、令和8年へ向けたスタートの学期でもあります。短い学期だからこそ、一日一日がとても大切な3か月です。改めて自分自身を振り返り、自分なりの具体的な目標をもち、その実現に向けて挑戦してほしいと思います。

3年生にとっては、いよいよ受験本番を迎え、義務教育9年間の集大成となる3か月です。そして4月からは、それぞれが新しい世界での生活をスタートさせます。この3か月間、「自律・つなぐ・グリット」を意識して学校生活を送り、4月からの新しい環境へ踏み出す力をしっかりと磨いてください。

2年生は、学習や部活動、行事など、学校の中心として活躍する「最高学年」への準備期間です。また、4月からは実力テストが始まるなど、自分自身の進路について考える大切な一年になります。受験や進路を「まだ先のこと」と考えるのではなく、早めに自分と向き合い、目標をもって日々の学習や活動に取り組んでほしいと思います。

1年生は、後輩を迎える、先輩になる準備期間です。来年度は、行事や部活動でも学校の中心として活躍する場面が増えます。「言われてから行動する」状態から一歩進み、あいさつや学習、ルールを守ること、仲間と協力することなど、当たり前のことを当たり前に自分から行動できるよう、「自律・つなぐ・グリット」をさらに意識して生活してください。

3学期は短い期間ですが、南中生一人一人にとって大きな意味をもつ3か月です。令和8年を見据えながら、「自分はどうしたいのか」「そのために今、何をすべきなのか」を改めて考え、明確な目標をもって挑戦を続けていきましょう。』

南中生全員が、4月から大きく羽ばたき、活躍する姿が見られますように！



今年の月に関する情報！

3月3日には、皆既月食が見られる予定です。19時ごろから始まり、夜の早い時間帯のため、観察しやすい月食となっています。

また、5月は1日と31日の2回、満月が見られます。

どちらもめずらしい現象ですので、ぜひ夜空を見上げてみてください。

HPでもご覧いただけます

情報リテラシーを学びました！

株式会社インフォハントの安藤さんをお招きし、「自分と相手と向き合うコミュニケーション」をテーマに全校生徒で「情報リテラシー」について学びました。

情報リテラシーは、情報を正しく見極め、自分で考え、活用し、発信していく「使いこなす力」です。これらの力を育てることは、自ら判断して行動する力（自律）や、他者とよりよく関わる力（つなぐ力）など、非認知能力の育成につながります。

講話の中で印象に残ったのは、「送信する前、送信した後のことを想像する大切さ」という言葉です。不用意に送信した言葉が、人の人生に影響を与えることもあります。生徒一人一人が情報を冷静に、そして楽しく活用できるようになってほしいと思います。



みんなの挑戦が全国表彰されました！

1月19日、文部科学省において表彰式が行われ、本校が全国表彰を受けました。

受賞理由として、「理想の南中」を目指し生徒会や各委員会が主体的に企画・実践していること、こうした取組を通して3つの力（自律・つなぐ・グリット）を身に付けていること、さらに学校行事や授業等でもその力を発揮する場面が多く見られることが評価されました。

これからも、「今日の南中より明日の南中が理想に近づくように」「3つの力をさらに伸ばせるように」、全員で挑戦していきましょう。



第2回南中 Channel

(1月28日)

今回のみなちゃんでは、「理想の環境（学校の環境整備や部活動）」「学校行事（体育祭・玉陵祭・文集など）」「理想の校則」をテーマに、さまざまな意見が出されました。意見を出し合う中で、自分の考えを見つめ直したり、他者の考えに触れたりする機会となり、一人一人の考えがより深まったのではないか。

またみなちゃんは、みなさんが日頃感じていることや考えていることを直接聞くことができるとても貴重な時間です。今回も、終始和やかな雰囲気の中で楽しい時間を過ごすことができました。参加してくれたみなさん、本当にありがとうございました。



今回参加できなかったみなさんも、次回の「みなちゃん」に参加してみてください。そして、今日より明日、明日よりあさって、今年より来年と、少しづつ理想の南中学校に近づいていけるよう、南中生一人一人が挑戦してくれることを願っています。

H Pでもご覧いただけます